

# 流山おおたかの森駅前センター地区 道路整備事業に係る説明会

## 議事次第

1. 開 会
2. 流山おおたかの森駅前センター地区道路整備事業について
3. 質疑応答
4. 閉 会

日時：令和8年2月28日（土） 10：00～11：00

令和8年3月3日（火） 19：00～20：00

場所：スターツ流山おおたかの森ホール リハーサル室

1. 本事業の目的
2. 事業範囲・対象路線
3. 1工区(市道29024号線)について
4. 2工区(市道40137号線)について
5. 交通規制の変更(一方通行化)
6. 整備後の道路形状

1

## 1. 本事業の目的

2

# 1. 本事業の目的

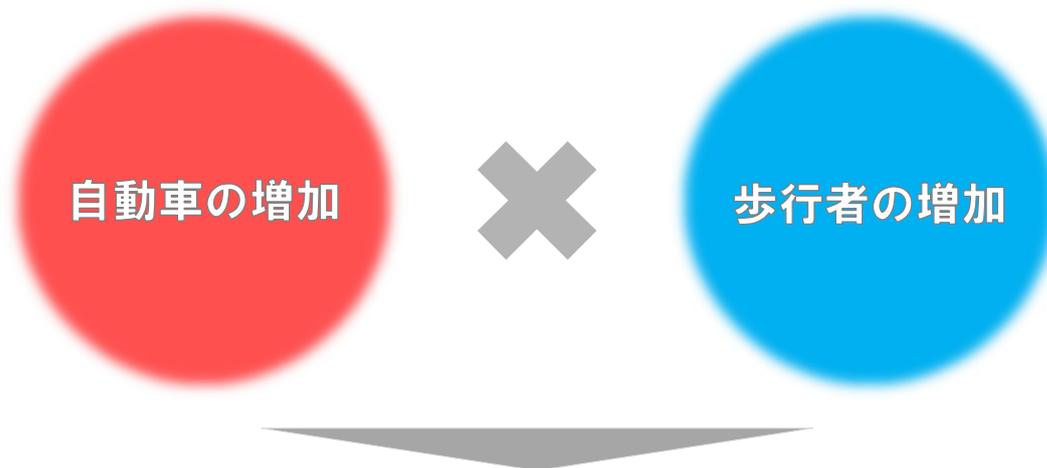
流山おおたかの森駅前センター地区西側・南側の現状



# 1. 本事業の目的

流山おおたかの森駅前センター地区西側・南側の現状

・商業施設の増加に伴い...



自動車と歩行者の錯綜が懸念

以上のことから、歩行者安全確保のために  
流山おおたかの森駅前センター地区において安全対策が必要だと考えました。

# 1. 本事業の目的

流山おおたかの森駅前センター地区では、まちの魅力を高める方策として地元住民及び地権者と一体となり策定したまちなみづくり指針を掲げています。

## 流山おおたかの森駅前センター地区まちなみづくり指針

### 楽しく快適に回遊できる沿道の空間形成

#### 基本方針1 通り毎に個性ある沿道空間をつくる

・街路樹やオープンカフェのある大通り、静かな環境の中に店舗が点在する裏通りなど、**まちの中に雰囲気異なる様々な通り**があることで、まちを歩くのが楽しくなり、**まちに回遊性が生まれます。**

#### ●通りの性格づけ

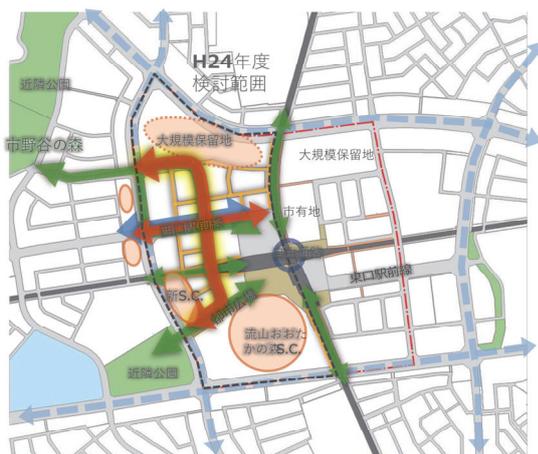
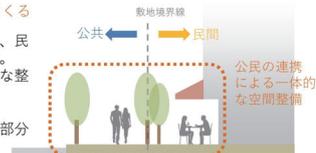
・通り毎の幅員の違いや役割の違いなどを踏まえ、通りの性格づけを行います。  
・複数の性格を持つ通りでは、それぞれの性格が上手に生かされるように配慮します。

### 【空間形成の基本方針】

- ・幅員や周辺との関係など、通りの持つ様々な性格を踏まえ、通り毎に個性ある沿道空間をつくります。
- ⇒基本方針1
- ・道路の整備主体である公共と建築物の整備主体である民間が連携して一体的な空間をつくります。
- ⇒基本方針2

#### 基本方針2 公民が連携して一体的な空間をつくる

- ・沿道のまちなみは、主に公共の整備する道路と、民間の整備する建築物によって構成されています。
- ・公共と民間が連携し、敷地境界を越えた一体的な整備を目指します。
- 【公民境界を越えた一体的な整備の例】
- ・敷地境界をまたぐツリーサークルの設置・歩道部分の舗装の統一など



#### 「シンボル景観軸」となる駅前通り線

- ・流山おおたかの森駅へのアプローチとなる動線
- ・広幅員の空間を活かしながら、沿道の緑化や壁面の工夫、舗装・工作物等の統一により、シンボル性のある沿道空間を演出

#### 各エリアの拠点をつなぐにぎわい・回遊動線

- ・各工区の特徴ある拠点をつなぐ、**賑わいの中心となる動線**
- ・市街地整備の進捗に合わせ、段階的な動線整備を検討

#### 段階的な動線整備の考え方

- STEP 1. A工区の賑わい・回遊を演出
- STEP 2. TX高架下のつながりを活かし、B工区まで賑わい・回遊を拡張
- STEP 3. 将来的にはB・C工区の私有地や大規模保留地等のビルドアップと合わせ、各工区をつなげる賑わい・回遊を創出

#### 周辺の住宅地や緑とつながる動線

- ・駅から地区周辺の住宅地や公園へとつながる主要な動線
- ・周辺の住宅地へと向かう生活者が快適に歩ける空間を演出
- ・市野谷の森や近隣公園へとつながる動線については、来街者を導く目的性の強い動線となるよう、**緑の連続性に特に配慮する**

#### 地区内の生活動線

- ・来街者や地区内に暮らす生活者が利用する、ヒューマンスケールで落ち着きのある動線
- ・歩行者の安全性を確保しつつ、沿道への店舗誘導やベンチ等の設置により、安らぎと賑わいが共存する空間を演出

#### 西口・南口回遊動線（森のプロムナード）

##### ■空間形成の方針

- A・B工区の拠点の機能をつなぐ主要な賑わい・回遊動線であり、賑わいを生み出す工夫を積極的に行う。また、**市野谷の森への連続性にも配慮した設えとする。**

流山おおたかの森駅前センター地区まちなみづくり指針より引用

5

# 1. 本事業の目的

## ◆歩行者安全対策の実施



## ◆まちなみづくり指針に基づいた沿道空間の形成

歩行者の安全性及び回遊性向上を目的とした道路空間の整備を実施

6

## 2. 事業範囲・対象路線

7

## 2. 事業範囲・対象路線

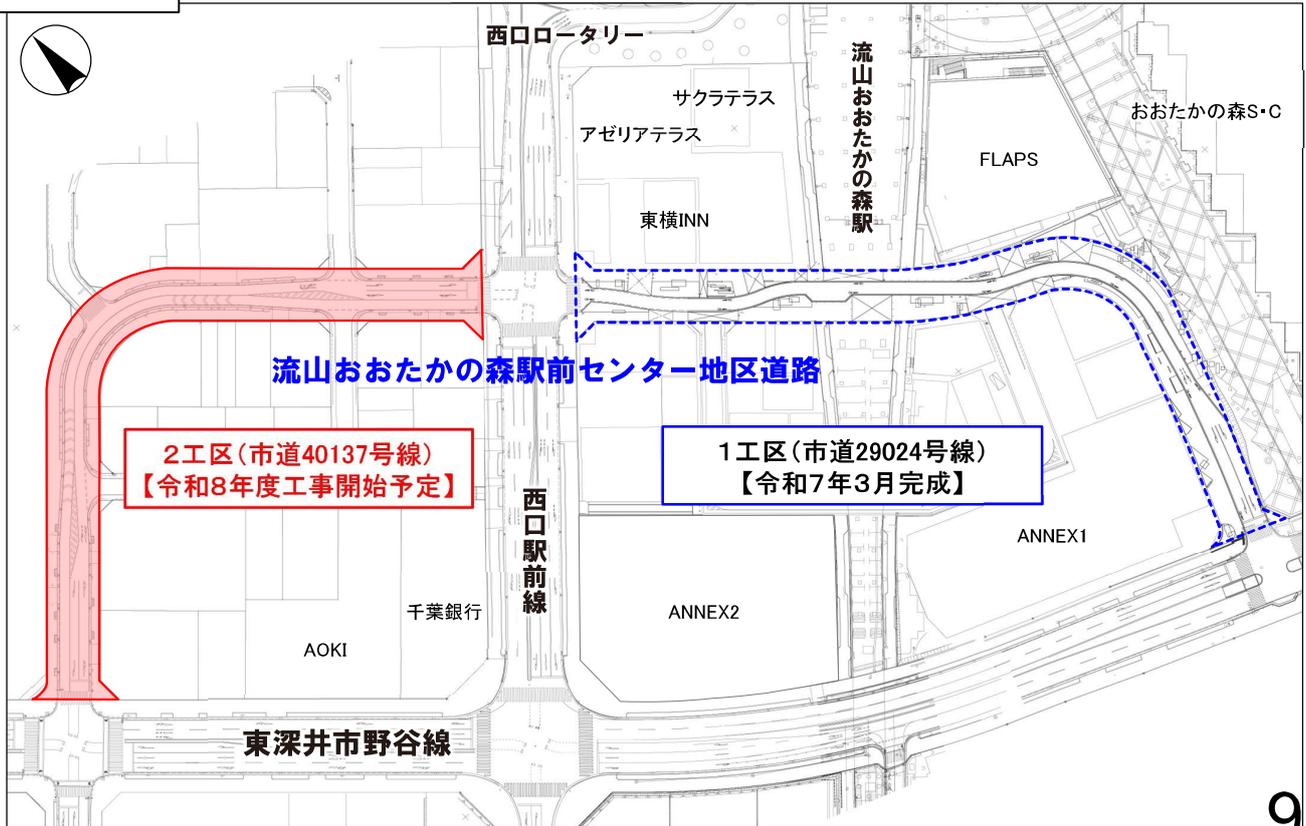
事業範囲



8

## 2. 事業範囲・対象路線

対象路線



9

## 3. 1工区(市道29024号線)について

10

### 3. 1工区（市道29024号線）について

令和7年春に「こもれびストリート」が流山おおたかの森に誕生し、  
車道の一方通行化、歩道の拡幅を行いました。

整備前



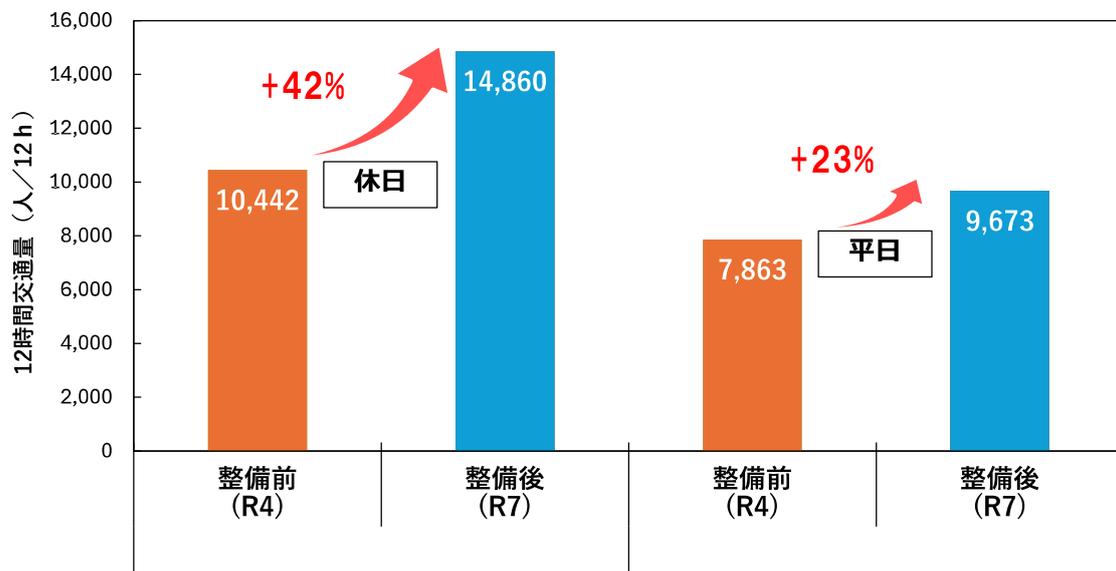
整備後



### 3. 1工区（市道29024号線）について

市道29024号線整備後に、交通量調査を実施しました。

市道29024号線整備前（R4）及び整備後（R7）の12時間歩行者類交通量

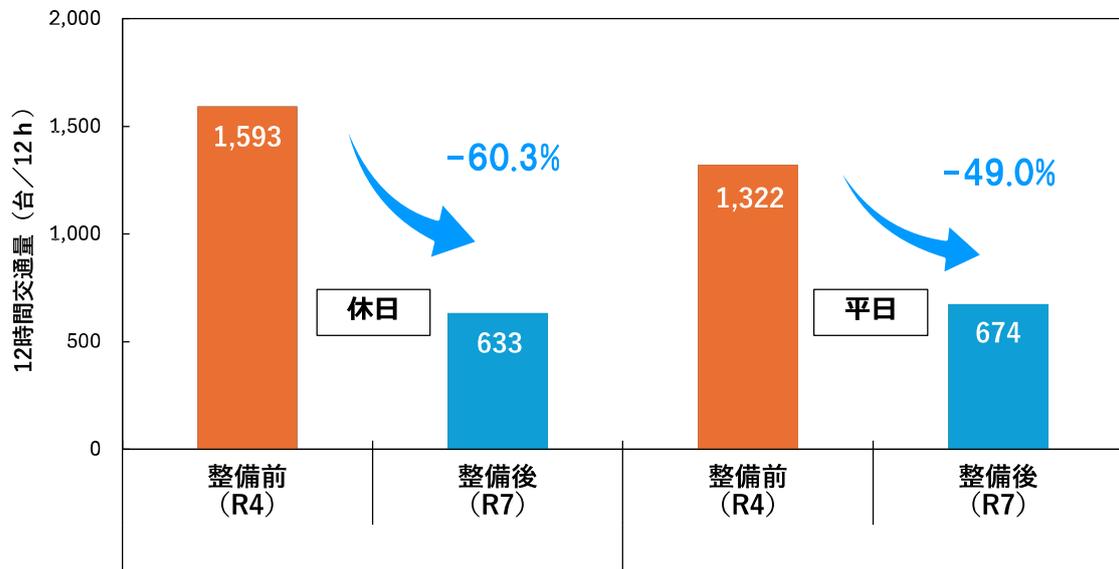


※市道29024号線東側での令和4年9月及び令和7年5月の調査における12時間交通量（7時～19時）の比較

### 3. 1工区（市道29024号線）について

市道29024号線整備後に、交通量調査を実施しました。

市道29024号線整備前（R4）及び整備後（R7）の12時間自動車類交通量



※市道29024号線流入交通量の12時間値の比較  
※交通量調査は令和4年9月【整備前】、令和7年5月【整備後】に実施

13

### 3. 1工区（市道29024号線）について

こもれびストリート整備後はイベント等で道路を利活用しています。



14

### 3. 1工区（市道29024号線）について

こもればストリート整備後、  
道路の利用者（歩行者、自動車）にアンケートを実施しました。

#### 1) 歩行者

##### (1) 調査概要

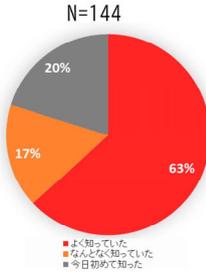
調査日：令和7年12月13日（土）12時～14時  
令和8年1月26日（月）16時～17時  
令和8年2月19日（木）15時～17時  
調査方法：センター地区道路歩行者に対して職員による  
直接ヒアリング

##### (2) 調査結果

###### ◆認知度

	選択肢	割合
認知度	よく知っていた	63%
	なんとなく知っていた	17%
	今日初めて知った	20%

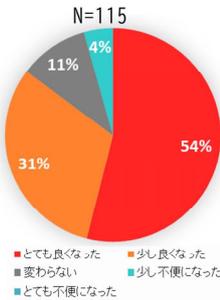
・8割の方が、本路線の整備を  
認知している。



###### ◆印象（よく知っていた・知っていたのみ）

	選択肢	割合
印象	とても良くなった	54%
	少し良くなった	31%
	変わらない	11%
	少し不便になった	4%
	とても不便になった	0%

・8割以上が「良くなった」印象  
・変わらないと合わせると9割以上



#### 2) 自動車利用者

##### (1) 調査概要

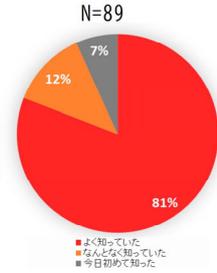
調査日：令和7年12月13日（土）12時～14時  
令和8年1月26日（月）16時～17時  
令和8年2月19日（木）15時～17時  
調査方法：ANNEX1 駐車場精算機付近にて、職員による  
直接ヒアリング

##### (2) 調査結果

###### ◆認知度

	選択肢	割合
認知度	よく知っていた	81%
	なんとなく知っていた	12%
	今日初めて知った	7%

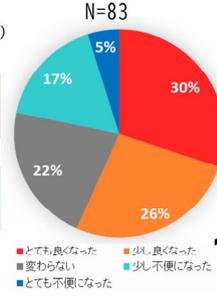
・9割以上の方が、本路線の整備を  
認知している。



###### ◆印象（よく知っていた・知っていたのみ）

	選択肢	人数
印象	とても良くなった	30%
	少し良くなった	26%
	変わらない	22%
	少し不便になった	17%
	とても不便になった	5%

・約6割が「良くなった」印象  
・約2割の方が「不便になった」

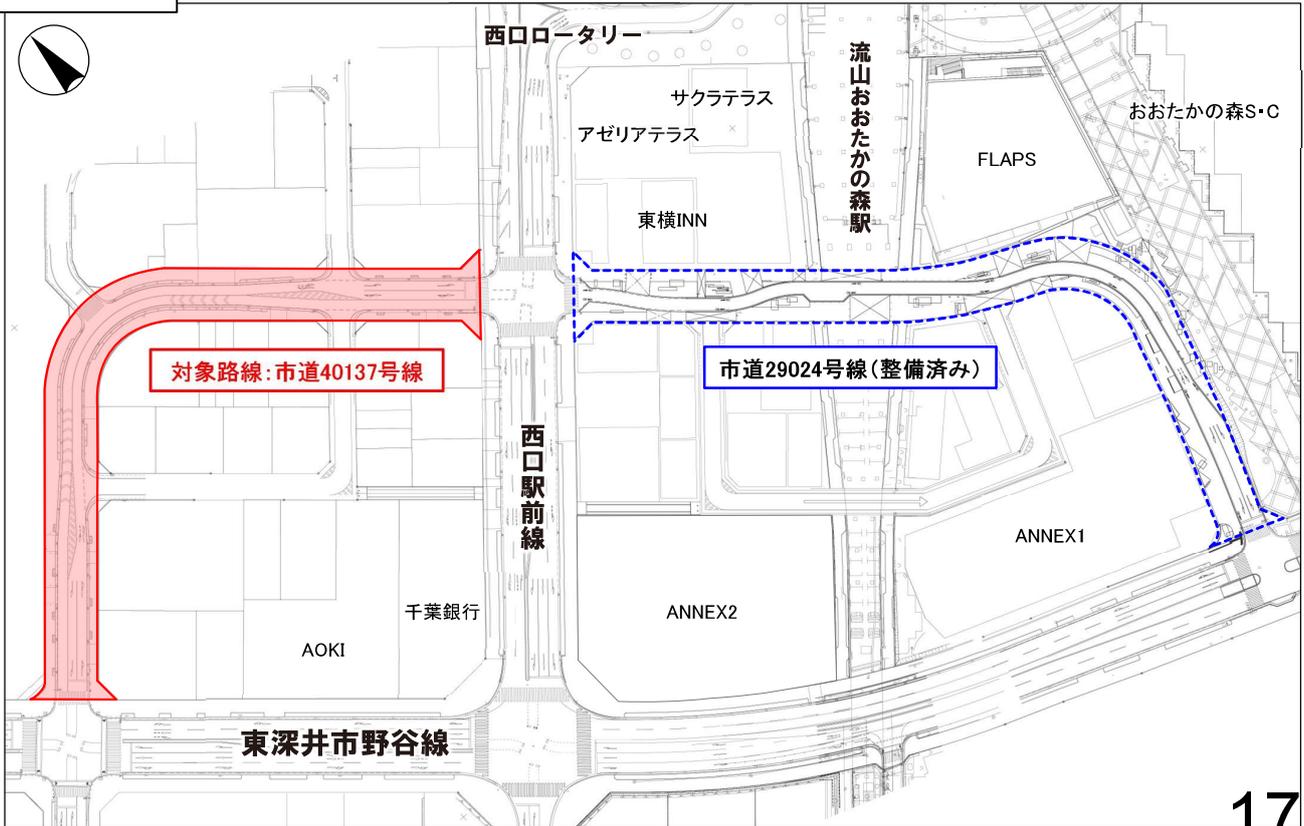


15

### 4. 2工区(市道40137号線)について

## 4. 2工区（市道40137号線）について

対象路線



## 4. 2工区（市道40137号線）について

### ①.歩行者空間の確保

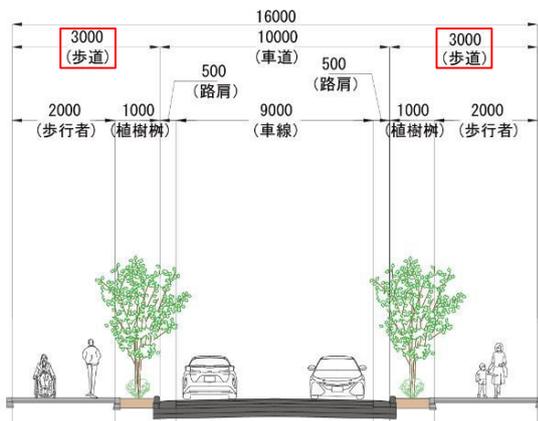
車線数を減少し、一方通行化を行うことで歩行者空間の確保を行います。

歩道：現況6mの歩道部を12mに拡幅することで、歩行者空間の確保を行います。

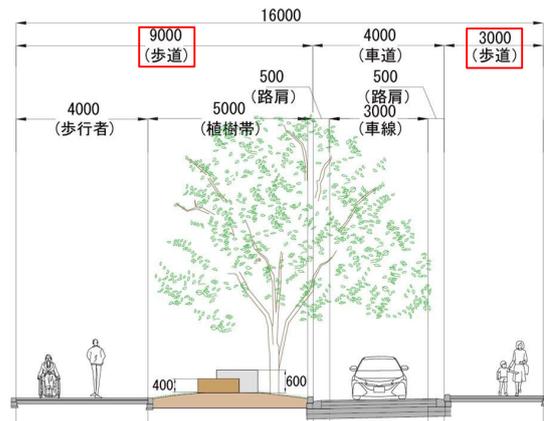
車道：車線数減少により一方通行化とします。

### 【道路断面図】

#### 【現況：対面通行】



#### 【整備後：一方通行】

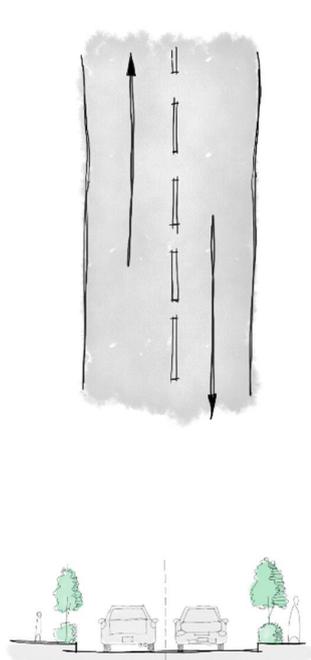


※断面図についてはイメージであり、詳細は現在検討中です。

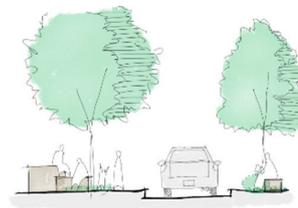
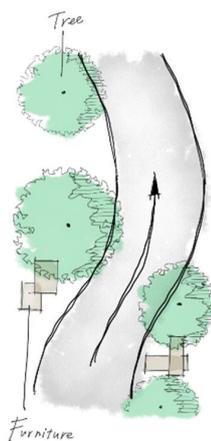
## 4. 2工区（市道40137号線）について

### ②.自動車の速度抑制

車道部の一部区間をスラローム化し、自動車の走行速度を抑制します。



現状：交互通行



整備後：一方通行/スラローム化

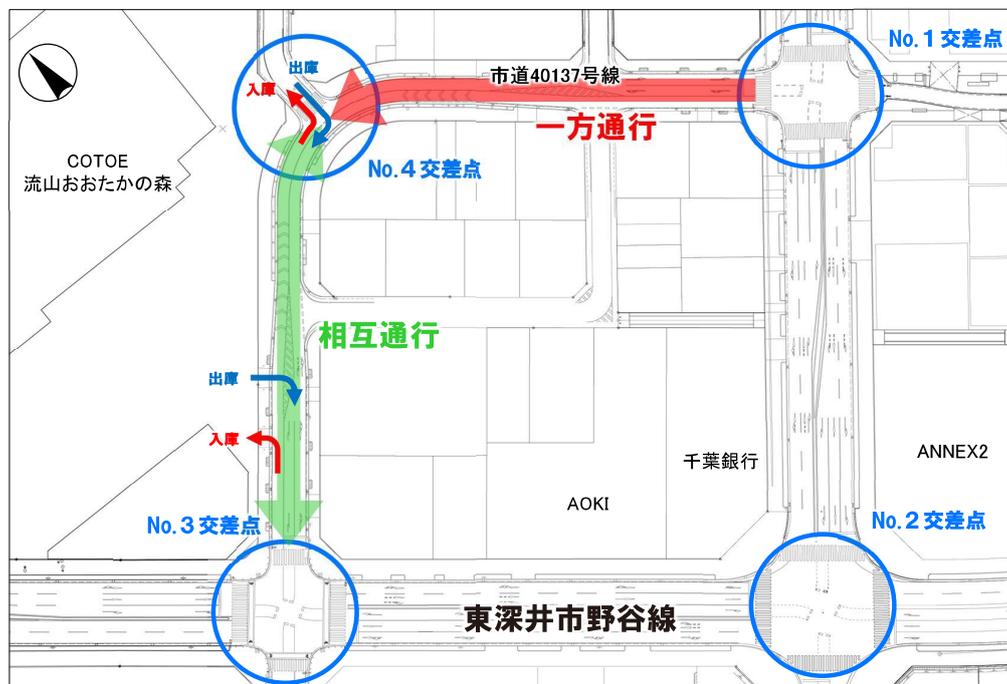
19

## 5. 交通規制の変更(一方通行化)

## 5. 交通規制の変更（一方通行化）

### ◆一方通行化の方向について

No.1交差点→No.4交差点方向の一方通行とし、外部からの通過交通を抑制します。  
No.3交差点～No.4交差点の区間は商業施設の利用車両が多いため、相互通行とします。



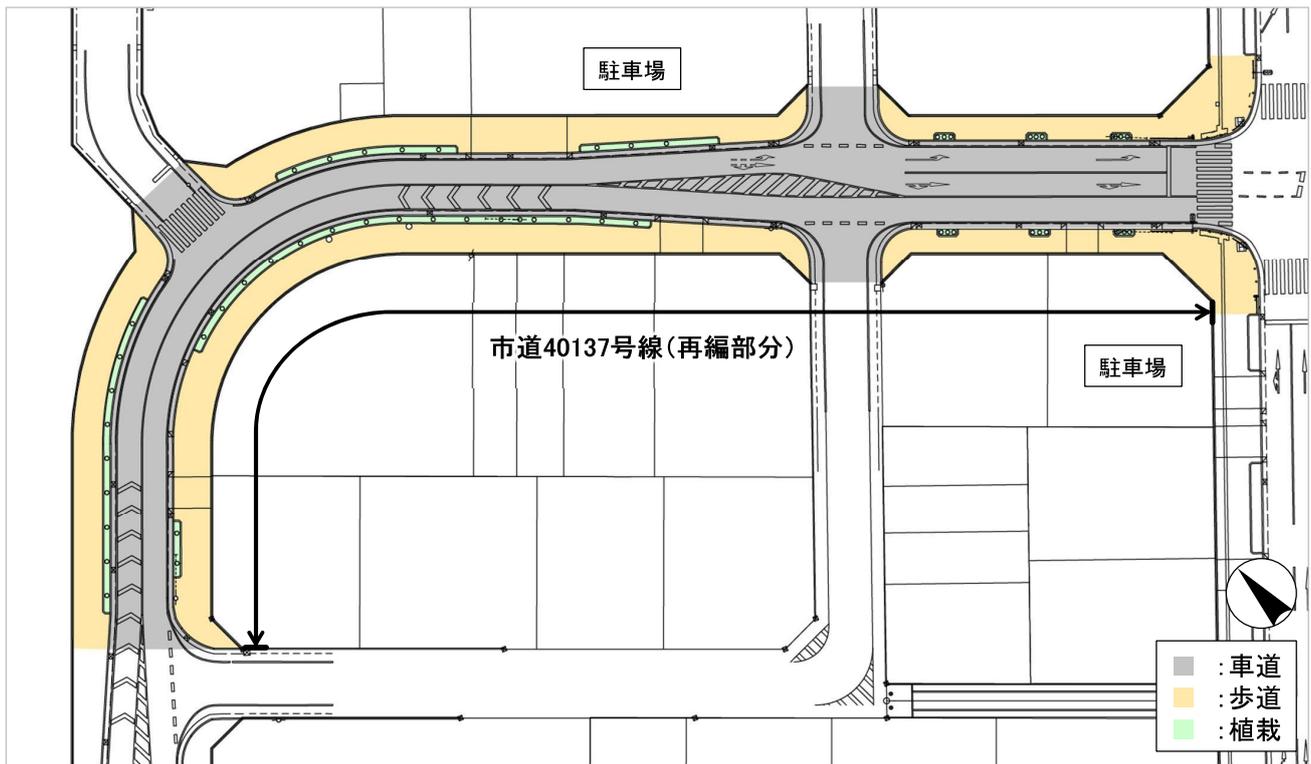
21

## 6. 整備後の道路形状

22

## 6. 整備後の道路形状

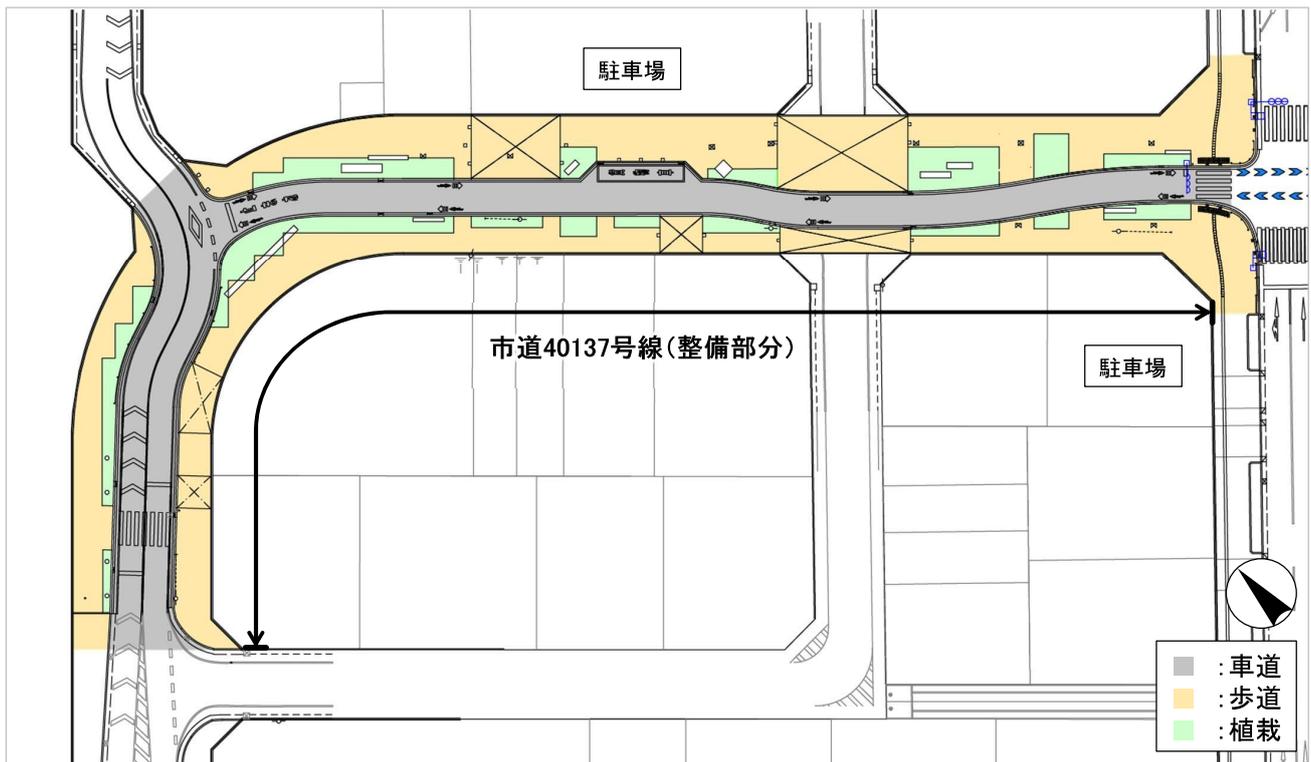
### ◆現況平面図



23

## 6. 整備後の道路形状

### ◆整備後平面図



24

## 6. 整備後の道路形状

### ◆歩行者回遊性向上の施策

人々が集い、多様な活動を展開することができるウォークアブルな場所としていく取り組みとして、植樹及びストリートファニチャー等の整備を行います。



植樹（ケヤキなど）

ストリートファニチャー  
（木製ベンチなど）

市道40137号線からCOTOE流山おおたかの森越しに市野谷の森を見る

※パースの内容についてはイメージであり、詳細は現在検討中です。

25

**本日の説明内容は以上となります。**  
**ご清聴いただきありがとうございました。**

